

VI 社会教育

1. 基本方針

近年、国際化や高度情報化、少子高齢社会に加え、産業構造の変化、環境問題に加え震災からの復興など、私たちを取りまく社会状況は大きく変化している。このような社会情勢において、市民一人一人が生涯にわたり、より充実した生活や生きがいづくりのため、自己の学びをとおして知識や技能を高め、柔軟な思考力や自己の課題解決力を身につけることが必要である。

そのためにも市民がともに学び合い、身に付けた知識や技能がそれぞれの社会や地域で活かされ、地域力が高まり響きあう環境づくりを目指す。

2. 重点施策

- (1)生涯にわたり市民がともに学びあう「地域の教育力」向上のため、社会教育委員や社会教育関係団体と連携し、生涯学習並びに社会教育の振興に努める。
- (2)学校・家庭・地域が一体となって子どもたちを育む環境づくりを目指し、従来の地域住民が学校支援ボランティアとして、学校運営や学習支援などに関わっていく体制づくりに努めつつ、学校とのパートナーシップに基づく双方向の「連携・協働」を目指す。子どもの成長を軸に、地域と学校が意見を出し合い、学びあう中で、地域の将来を担う人材の育成を図るとともに、地域住民のつながりを深めることにより、自立した地域社会の基盤の構築・活性化に努める。
- (3)学校・家庭・地域が連携のもと、子どもたちが社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりのため、放課後子ども教室推進事業を推進する。放課後や週末に学校の空きスペースを活用し、保護者や地域住民の参画のもと、子どもたちに様々な体験活動の機会を提供していくなかで、地域の子どもは地域で育むという機運の醸成を図る。
- (4)社会教育活動を目的とする団体(市婦人連合会、市青年連合会、市子ども会育成者連絡協議会、市PTA連合会)を補助金交付、研修実施、指導助言等をとおして支援し、その公益活動を助長すると共に、市行政の円滑なる運営を図る。

3. 令和3年度主な事業実績

(1) 地域学校協働活動推進事業

○事業目的

地域と学校が連携・協働し、意見を出し合い、学びあう中で、地域の将来を担う人材の育成を図るとともに、地域住民のつながりを深めることにより、自立した地域社会の基盤の構築・活性化を図る「学校を核とした地域づくり」を進めることを目的とする。

※平成30年度に「学校支援地域本部事業」から「地域学校協働活動推進事業」へ事業名変更。

○事業概要

小中学校より推薦のあった地域住民を地域コーディネーターとして委嘱し配置した。地域コーディネーターが、小中学校からの要望に応じて、関係機関(自治会、民生委員、近隣大学等、その他関連機関)と連携のもと、学校支援ボランティアを学校へ繋げている。

○令和3年度活動実績

活動件数(件)	339件	※主な活動 ○ミシン操作補助 ○調理実習補助 ○着衣泳指導 ○マナー講話	○新1年生給食配膳補助 ○エイサー指導及び教材作成 ○キャリア教育 ○学習支援など
学校に繋げたボランティア延べ人数(人)	670人		

【主な活動風景】



1年生給食配膳支援(普天間小)



綱引きポスターコンクール(大山小)



レンコン教室(はごろも小)



マナー講話(真志喜中)

(2) 放課後子ども教室推進事業

○事業目的

学校・家庭・地域が連携のもと、子どもたちが社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。放課後や週末に学校の空きスペースを活用し、保護者や地域住民の参画のもと、子どもたちに様々な体験活動の機会を提供していくなかで、地域の子どもは地域で育むという機運の醸成を図る。

○事業概要

放課後子ども教室コーディネーターが中心となって、学校の空きスペースを拠点とした居場所づくりの企画運営を行った。教育活動推進員、教育活動サポーターと連携協力し、子どもたちに様々な体験や学習の機会を提供した。

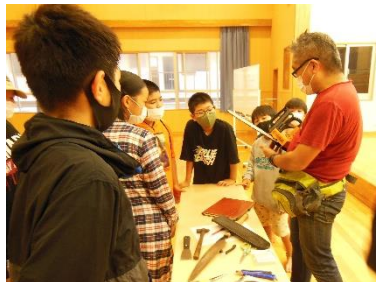
○令和3年度活動実績

学校区	活動内容	活動回数	参加児童 延べ人数
普天間小学校 放課後子ども教室	製作活動、体験活動、宿題サポート等	21	348
嘉数小学校 放課後子ども教室	科学実験、製作活動、宿題サポート等	7	58
志真志小学校 放課後子ども教室	製作活動、室内遊び、宿題サポート等	10	340
合 計		38	746

【主な活動風景】



糸かけ教室(普天間小)



はさみの使い方(嘉数小)



宿題タイム(志真志小)

(3) 社会教育関係団体の育成

社会教育を推進し、活気ある地域づくりのリーダー育成を図るため、以下社会教育関係団体を支援した。

- ①各小中学校単位PTA ②宜野湾市PTA連合会 ③宜野湾市婦人連合会
- ④宜野湾市青年連合会 ⑤宜野湾市子ども会育成者連絡協議会

(4) 成人式

新たな門出を迎える新成人の祝福・激励を目的に、市青年連合会との連携協力のもと成人式典を実施した。

- 日程 : 令和4年5月1日(日) ※新型コロナの急激な感染拡大により、令和4年1月から延期
- 会場 : 宜野湾市民会館 大ホール
- 新成人参加者 : 545名 (対象者 1,154名)
- 式典の主な内容 : 式辞、祝辞、新成人あいさつ、スライドショー

(5) 社会教育委員

社会教育委員は社会教育に関して教育委員会に助言をするため、社会教育法に規定された都道府県及び市町村に置かれる非常勤特別職である。令和3年度は2回の会議を行った。

	日時	主な内容
第1回	令和3年8月17日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ① 委嘱状交付 ② 令和3年度事業計画について ③ 令和3年度沖縄県及び中頭地区の事業計画 ※新型コロナ感染拡大防止のため書面決議
第2回	令和4年2月24日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ① 令和4年度社会教育関係団体への補助金について ② 学校・家庭・地域の連携協力推進に係る事業について ③ 成人式について ④ 令和4年度中頭地区社会教育委員連絡協議会について

4. 令和4年度社会教育係事業計画

○政策事業

事業名称	実施予定日	事業のねらいまたは内容
地域学校協働活動推進事業	通年	地域と学校が連携・協働し、意見を出し合い、学びあう中で、地域の将来を担う人材の育成を図るとともに、地域住民のつながりを深めることにより、「学校を核とした地域づくり」を進めることを目的とする。
放課後子ども教室推進事業	通年	放課後や週末に学校の空きスペースを活用し、保護者や地域住民の参画のもと、子どもたちに様々な体験活動の機会を提供していくなかで、地域の子どもは地域で育むという機運の醸成を図る。

○社会教育関係団体の育成

事業名称	実施予定日	事業のねらいまたは内容
社会教育関係団体合同研修	調整中	社会教育関係団体の役員を対象とし、リーダー育成を図る。

○生涯学習・社会教育関連事業

事業名称	実施予定日	事業のねらいまたは内容
(仮)二十歳のつどい (旧成人式)	令和5年1月9日	式典開催やアトラクションをとおして、二十歳の節目を迎える若者を祝福し激励する
社会教育委員会議	年3回	社会教育や生涯学習の調査研究、提言等

○社会教育関係団体への支援 補助金・負担金の交付や、事業の後援や市報等での周知協力等

○子どもの読書活動について 第二次宜野湾市子どもの読書活動推進計画の推進